

環境経営レポート (2022年度)

対象期間 (2022年5月～2023年4月)



株式会社 美建ビルサービス

発行日 2023年10月31日

目次

	頁
1 : 組織の概要	1
2 : エコアクション 2.1 認証範囲	7
3 : 環境経営方針	8
4 : 環境負荷の実績	9
5 : 環境経営目標	10
6 : 環境経営計画	10
7 : 実績と取組結果の評価	11
8 : 環境経営計画の取組の達成状況と次年度組	12
9 : 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	13
10 : 公開	13
11 : 代表者による全体評価と見直し内容	13

1：組織の概要

(1) 会社情報

【名称】

株式会社 美建ビルサービス

【代表者】

代表取締役 小林 建雄

【所在地】

本社 〒710-0016

岡山県倉敷市中庄2248番地の4

事業所

栗坂事業所 〒701-0113

岡山県倉敷市栗坂334番地3

瀬戸事業所 〒709-0841

岡山県岡山市東区瀬戸町万富1651-1

大仙寺作業所 〒701-1525

岡山県岡山市北区上高田字大仙寺349番地1

三田作業所 〒710-0011

岡山県倉敷市三田269番の1の一部

広島営業所 〒730-0046

広島県広島市中区昭和町3-4 山下ビル4F

広島久地事業所 〒730-0046

広島県広島市安佐北区安佐町久地1624-1

【環境管理責任者】

責任者 事業部 部長 塩田 誠

担当者 山田 晴稔 (連絡先：086-463-1351)

【事業内容】

産業廃棄物処分業(中間処理)、産業廃棄物収集運搬業、一般廃棄物収集運搬業、建設・解体工事業、建築物清掃業、自動車解体業

【資本金】

98,000千円

【設立】

平成元年1月25日

【事業規模】(2022年度)

売上高 826,830千円

完成工事高 234,221千円

産業廃棄物処理実績(受託分)

・処分実績 37,521m³

・収集運搬実績 38,402m³

自社現場排産業廃棄物 291m³

一般廃棄物収集運搬実績 411,320kg

事業用地総面積 47,615m²

事業用建物の延床面積 4,735m²

従業員 27名

(2) 事業活動内容

事業内容		栗坂 事業所	瀬戸 事業所	大仙寺 作業所	三田 作業所	久地 事業所
産業廃棄物処理	産業廃棄物処分(中間処理)	○				○
	産業廃棄物収集運搬	○		○	○	○
	一般廃棄物収集運搬	○	○			
建設・解体工事、清掃		○				
自動車解体・フロン類回収			○			

(3) 許認可

種類	許可・登録番号		許可・登録年月日	期限	備考	
産業廃棄物 収集運搬業	岡山県	第 03303009410 号	R4. 10. 03	R9. 10. 02		
		第 03353009410 号	R1. 10. 02	R6. 09. 17	特別管理産業廃棄物	
	岡山市	第 08310009410 号	R4. 10. 03	R9. 10. 02	積替保管有り	
	倉敷市	第 10010009410 号	R4. 10. 03	R9. 10. 02	積替保管有り	
	広島県	第 03400009410 号	R4. 05. 11	R9. 05. 10		
	広島県	第 03450009410 号	R3. 12. 06	R8. 12. 05	特別管理産業廃棄物	
	広島市	第 07310009410 号	R4. 08. 18	R9. 08. 17	積替保管有り	
	鳥取県	第 03104009410 号	R5. 08. 11	R10. 08. 10		
	兵庫県	第 02806009410 号	R5. 10. 25	R12. 10. 24	優良	
	香川県	第 03709009410 号	R1. 05. 23	R6. 05. 06		
	愛媛県	第 3807009410 号	R3. 10. 12	R8. 09. 28		
	島根県	第 320009410 号	R5. 11. 20	R12. 10. 21	優良	
	山口県	第 03500009410 号	R3. 05. 06	R8. 05. 05		
	高知県	第 03900009410 号	R3. 11. 17	R8. 11. 16		
徳島県	第 360009410 号	R4. 01. 06	R9. 01. 05			
産業廃棄物処分業	倉敷市	第 10020009410 号	H29. 05. 11	H36. 05. 10	栗坂事業所 優良	
	広島市	第 07320009410 号	R4. 08. 26	R9. 08. 25	久地事業所	
一般廃棄物 収集運搬業	倉敷市	第 64 号	R4. 03. 01	R6. 02. 29		
	早島町	第 10 号	R4. 04. 01	R6. 03. 31		
	岡山市	第 4114 号	R4. 04. 01	R6. 03. 31	積替保管有り	
	赤磐市	第 22 号	R4. 04. 01	R6. 03. 31		
廃棄物再生事業者	岡山県	第 300007 号	H20. 10. 29	-	古紙・金属くず	
第一種フロン類回収	岡山県	第 331010448 号	R2. 06. 25	R7. 06. 24		
古物商	岡山県	第 721090020109 号	H21. 06. 16	-		
建設業	岡山県	(特-1)第 16061 号	R1. 07. 15	R6. 07. 14		
一級建築士事務所	岡山県	第 14002 号	R3. 02. 03	R8. 02. 02		
計量証明事業	岡山県	第 2-0161 号	H23. 03. 19	-	質量計量証明	
顔割付付法	解体業	岡山市	第 20833000654 号	R2. 09. 07	R7. 07. 13	
	フロン回収	岡山市	第 20832000654 号	R2. 06. 22	R7. 06. 21	
	引取業	倉敷市	第 21001000057 号	R5. 11. 06	R10. 11. 05	
建築物清掃業登録	岡山県	24 清 第 181 号	H30. 11. 02	H36. 11. 01		

(4) 産業廃棄物処理業事業計画の概要

○産業廃棄物収集運搬業の事業範囲

区域	保管施設名	産業廃棄物													備考	
		燃え殻	汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	鋳さい	がれき類	ばいじん	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	保管場所面積 (m ²)
岡山県		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
広島県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
鳥取県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
兵庫県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
香川県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
愛媛県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
島根県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
山口県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
高知県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
徳島県				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
岡山市		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	大仙寺作業所			○	○	○	○	○	○	○		○		○	850.00	811
倉敷市		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	栗坂事業所			○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	880.00	310
	三田作業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	275.83	140
広島市				○	○	○	○	○	○	○		○		○		
	久地事業所			○	○	○	○	○	○	○		○		○	72.00	72.00

※ 自動車等破砕物を除く

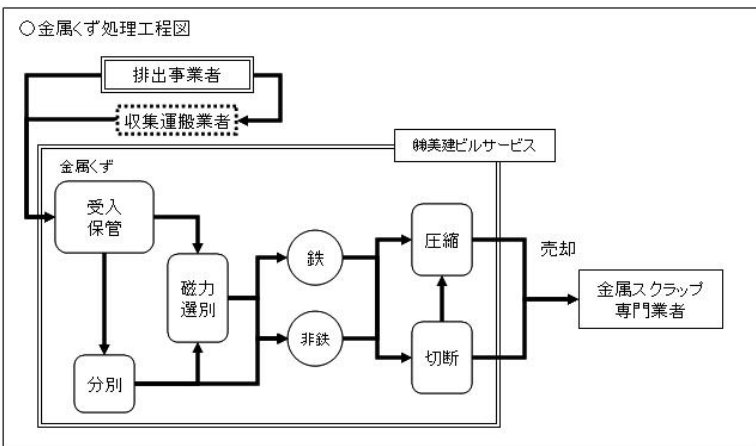
区域	保管施設名	特別管理産業廃棄物							
		廃石綿等	廃油	廃酸	廃アルカリ	燃え殻	汚泥	鋳さい	ばいじん
岡山県		○	○	○	○	○	○	○	○
広島県		○	○	○	○	○	○	○	○

○産業廃棄物処分量の事業範囲
・栗坂事業所

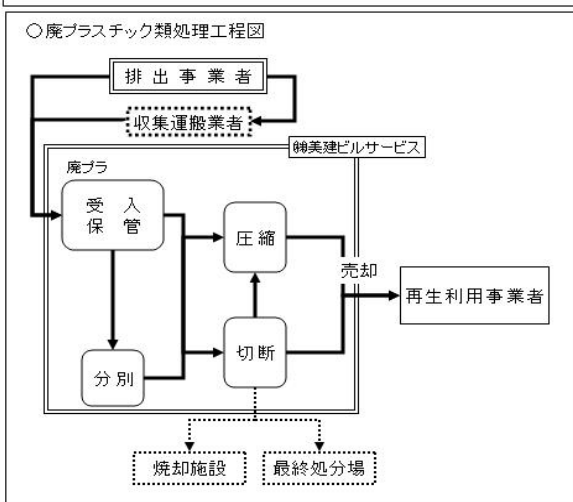
施設の種類	処分する産業廃棄物の種類	処理能力	施設設置場所
切断施設	廃プラスチック類・木くず	1.00t/日	倉敷市徳芳字横山 933-1 の一部 " 933-3 の一部 倉敷市栗坂字大畑 334-3 の一部 " 334-10 の一部 (用地面積 : 535.75 m ²)
	金属くず	1.50t/日	
	繊維くず・ゴムくず	0.80t/日	
破砕施設	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類	3.00t/日	
選別施設	金属くず	1.60t/日	
圧縮施設	金属くず	2.00t/日	
	紙くず	0.68t/日	
	廃プラスチック類	0.60t/日	

○処理工程図

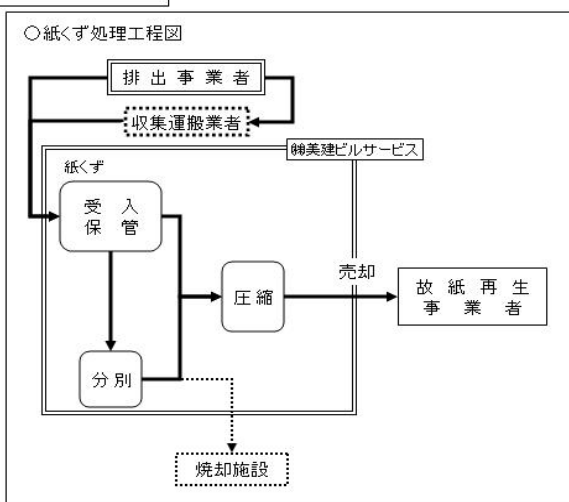
○金属くず処理工程図



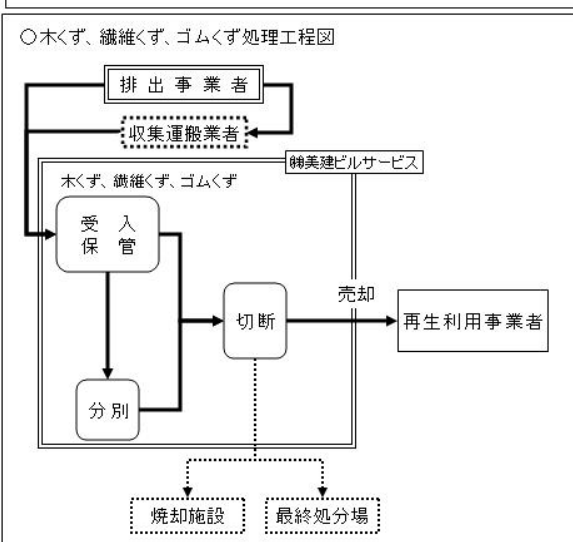
○廃プラスチック類処理工程図



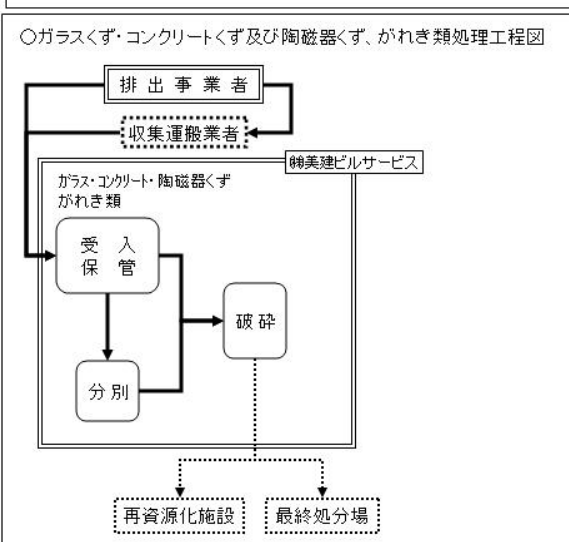
○紙くず処理工程図



○木くず、繊維くず、ゴムくず処理工程図

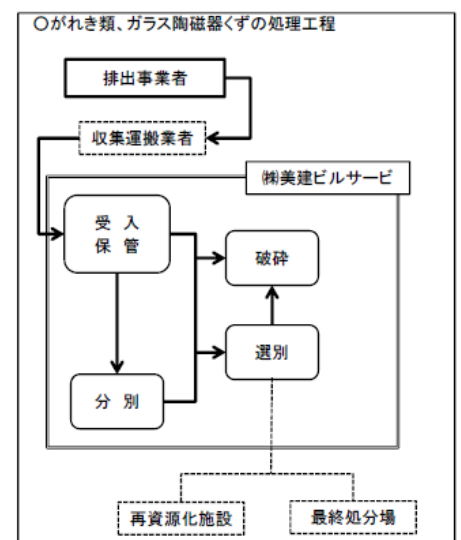
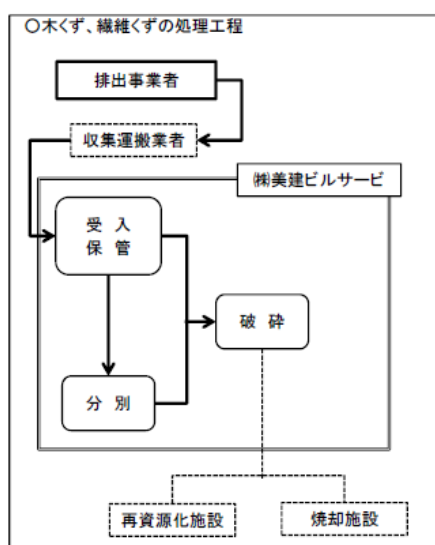
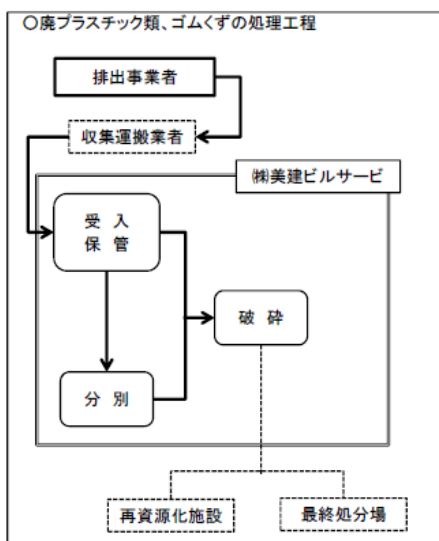
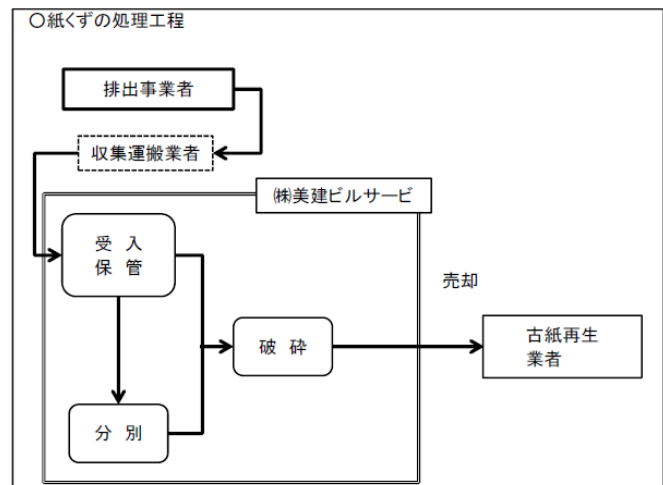
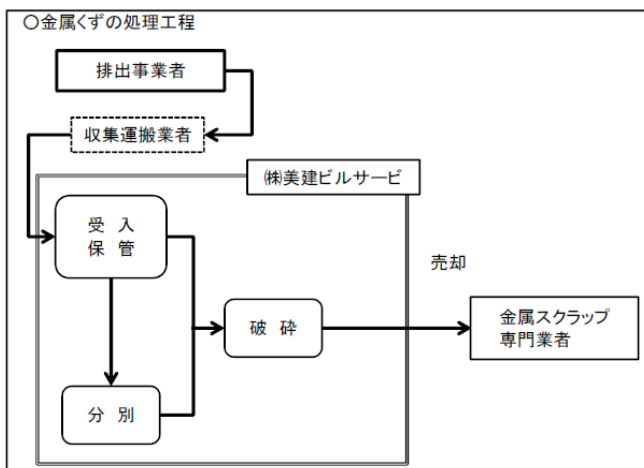


○ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類処理工程図



・久地事業所

施設の種類	処分する産業廃棄物の種類	処理能力	施設設置場所
破砕施設	廃プラスチック類	1.26t/日	広島市安佐北区安佐町久地1624番地1
	紙くず	1.21t/日	
	木くず	1.79t/日	
	繊維くず	0.47t/日	
	ゴムくず	2.09t/日	
	金属くず	2.87t/日	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類くず	4.03t/日	
選別施設	がれき類	4.84t/日	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類くず	220.32t/日	
	がれき類	326.07t/日	



○廃棄物収集運搬車両

車両形式	最大積載量 (kg)	台数	車両形式	最大積載量 (kg)	台数
11tコンテナ車	10,600	1	4t ヒアブ・コンテナ車	2,550	1
	10,300	1		2,200	1
	11,500	1	4tパッカー車	2,350	1
4tコンテナ車	3,950	1	4tパワーゲート車	2,000	1
	3,900	1	3tコンテナ車	3,000	2
	3,800	1	3tユニック車	2,850	1
	3,650	1	2tユニック車	2,000	1
	3,650	1	2tダンプ車	2,000	1
	3,550	2	2tコンテナ車	2,000	4
	3,450	3	2tパッカー車 (LPG)	2,000	2
4t ユニック車	2,900	1	軽トラック車	350	2
	2,350	1	2tW	2,000	
				合計	33台

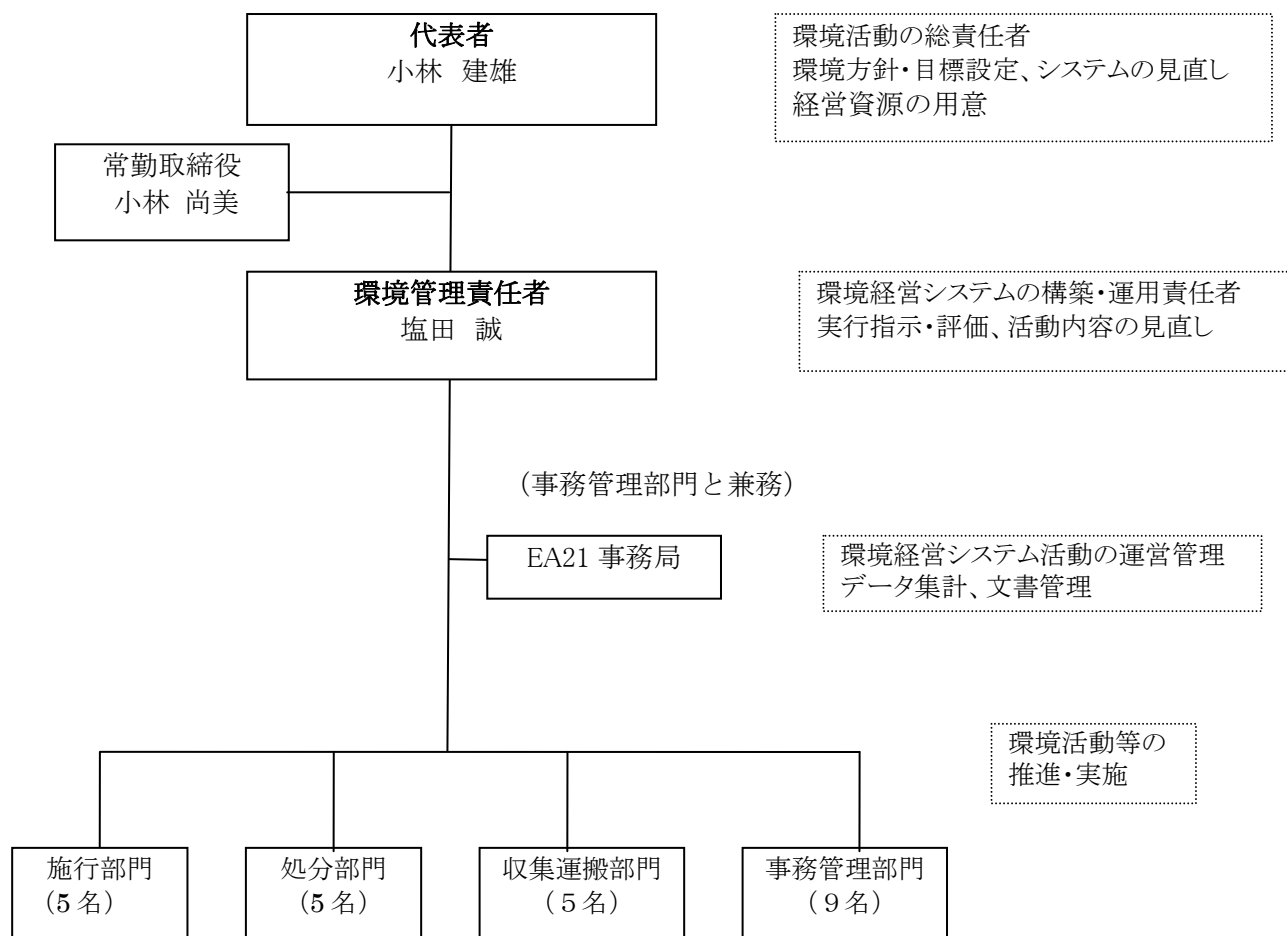
○重機等

種類	台数
油圧ショベル	5
ミニショベル	6
合計	10台

○フォークリフト

種類	台数
LPG	3
LPG・ガソリン併用	1
合計	5台

(6) : 組織図



施工、処分、収集運搬部門 対象事業所：栗坂事業所、瀬戸事業所、久地事業所、大仙寺作業所、三田作業所
事務管理部門 対象事業所：本社、広島営業所

2 : エコアクション 2 1 対象範囲

(1) 現在の登録認証範囲＝産業廃棄物処分業(中間処理)、産業廃棄物収集運搬業、一般廃棄物収集運搬業、建設・解体工事業、建築物清掃業、自動車解体業

対象事業所＝本社、栗坂事業所、瀬戸事業所、大仙寺作業所、三田作業所、広島営業所、広島久地事業所

レポートの対象期間：2022年5月～2023年4月

(2) レポート発行日：2023年10月31日

3：環境経営方針

環境基本理念

株式会社美建ビルサービスは、廃棄物処理業、自動車解体業及び建築物解体業を主要な業務とし、静脈産業事業者の一員として、今世紀の重要な課題である循環型社会構築におけるリサイクルルートの拡大の重要性を、社内外に浸透させ、自ら環境負荷の少ない「持続可能社会」形成の一翼を担い、「エコアクション21」に基づく効率的で効果的な環境マネジメントシステムを構築し、環境保全活動を推進します。

環境経営基本方針

株式会社美建ビルサービスは事業活動全般にわたり、環境保全に取り組み循環型社会の形成に努める。

1. 環境関連法令、条例及びその他の要求事項を遵守する。
2. 環境目標を定め、継続的な改善と、定期的な見直しを行う。
3. 次の事項を環境活動とします。
 - ①廃棄物の再生率の向上
 - ②CO2の削減（エコドライブによる重機・車輛の燃費向上）
 - ③廃棄物処理及び建設工事に伴い発生する騒音、振動等への十分な留意
 - ④水の節約に努める
 - ⑤省資源化
 - ⑥再生資材、グリーン商品の購入
4. 環境方針は、全ての社員に周知する。

制定：2007年12月22日
改訂：2022年 5月 1日
株式会社 美建ビルサービス
代表取締役 小林 建雄

4：環境負荷の実績

(1) 取扱産業廃棄物（受託分）のうち埋立処分委託量

		2020年度			2021年度			2022年度		
		取扱量	埋立量	埋立率 (%)	取扱量 前年比	埋立量 前年比	埋立率 (%)	取扱量 前年比	埋立量 前年比	埋立率 (%)
(単位：m ³)										
産業廃棄物		25,056	8,350	33.3	24,246 ▲3.2%	8,250 ▲1.2%	34.0	22,593 ▲6.8%	7,556 ▲8.4%	33.4
内訳	木くず	5,862	21	0.4	5,796 +1.1%	27 +28.5%	0.4	5,348 ▲7.7%	19 ▲29.6%	0.4
	廃プラスチック類	7,531	3,968	52.6	7,750 +1.0%	4,276 +1.7%	55.1	6,451 ▲16.7%	3,280 ▲23.3%	50.8
	ガラス陶磁器くず	3,527	2,895	82.0	2,864 ▲18.7%	2,429 ▲16.0%	84.8	3,696 +29.8%	2,908 +19.7%	78.6
	がれき類	2,498	1,044	41.7	2,265 ▲9.3%	1,036 ▲0.7%	45.7	2,156 ▲4.8%	1,108 +6.9%	51.4
	金属くず	4,594	0	0.0	4,539 ▲1.2%	0 0.0%	0.0	4,022 ▲11.3%	0 0.0%	0.0
	紙くず	622	0	0.0	550 ▲11.5%	0 0.0%	0.0	500 ▲9.1%	0 0.0%	0.0
	建設混合廃棄物	422	422	100.0	482 +11.4%	482 +11.4%	100.0	475 ▲1.5%	421 ▲12.6%	88.6

(2) CO2 排出量

		2020年度	2021年度		2022年度	
			前年比	前年比	前年比	前年比
(単位：kg-CO2)						
CO2 排出量		544,030	496,778 91.3%	482,919 97.2%		
内訳	軽油	394,995	363,337 91.9%	347,254 95.6%		
	ガソリン	49,860	39,643 79.5%	44,051 111.1%		
	灯油	3,436	2,555 74.3%	3,575 140.0%		
	LPGガス	52,182	51,476 98.6%	50,185 97.4%		
	電力	43,555	39,767 91.3%	37,853 95.2%		
中国電力㈱ kg-CO2/kWh 実質排出係数 二酸化炭素排出係数		0.628	平成 21 年度	0.545	令和 4 年度	

(3) 水の使用量

	2020年度	2021年度		2022年度	
		前年比	前年比	前年比	前年比
使用量	1,161m ³	669m ³ ▲57.6%	501m ³ ▲25.1%		

(4) 第一種指定化学物質

第一種フロン類 種類	回収量		
	2020年度	2021年度	2022年度
CFC	0.28 kg	0.43 kg	0 kg
HCFC	3.79 kg	7.09 kg	19.38 kg
HFC	5.20 kg	12.48 kg	19.01 kg

：環境経営目標

(中期目標期間 2022年度～2024年度)

環境目標	単位	2021年度 実績 (基準値)	2022年度	2023年度	2024年度
			目標値	目標値	中期目標値
			増減数	増減数	増減数
① 産業廃棄物再資源化	(%)	66.0	67.0	68.0	69.0
毎年1ポイントの増加			+1	+2	+3
② CO2排出量削減	(kg/ 百万円)	549.5	544.0	538.5	533.0
毎年(CO2排出量/売上高百万円) 1%の削減			▲5.5	▲11.0	▲16.5
③ 軽油車両燃費	(km/ℓ)	4.7	4.8	4.9	5.0
毎年0.1km/ℓの向上			+0.1	+0.2	+0.3
④ 節水	(m ³)	669.0	662.3	655.6	648.9
毎年1%の削減			▲6.7	▲13.4	▲20.1
⑤ 印刷・コピー用紙使用量	(枚)	108,000	106,920	105,840	104,760
毎年1%の削減(A4紙換算)			▲1,080	▲2,160	▲3,240
⑥ 再生資源の促進	(%)	100	100	100	100
印刷・コピー用紙を100%再生紙					
⑦ 化学物質	環境配慮型製品への転換を検討します。適正に取扱い保管します				

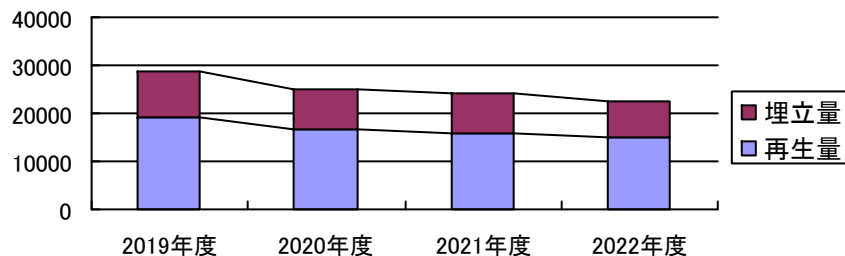
6：環境経営計画

環境目標	環境経営計画取組事項	対象年度	
		単年度	中期
①産業廃棄物の再生率の向上 (廃棄物の再生率の向上) 【対象：処部門】	・社内研修会・勉強会の実施 ・新たな再生処分先の開拓 ・廃棄物の分別の徹底 ・排出事業者への分別廃棄の協力要請	○	○
建設廃棄物の埋立量の削減 (廃棄物の再生率の向上) 【対象：施工部門】	・社内研修会・勉強会の実施 ・建設リサイクル法の遵守 ・分別解体の徹底(機械作業時に徹底)	○	○
CO2排出量の削減 軽油車両燃費の向上 【対象：全部門】	・始業前点検の励行 ・エコドライブの徹底、燃費の向上 ・効率的運行経路の策定 ・効率的な作業計画の立案 ・事業所の冷房28度、暖房20度	○	○
水の使用量の削減 (水の節約) 【対象：全部門】	・手洗い時の節水の徹底 ・洗車、洗濯時の節水の徹底 ・節水を推進するはり紙の掲示 ・粉塵飛散防止の散水時の節水の徹底	○	○
印刷・コピー用紙の削減 グリーン商品購入の実施 (省資源化) 【対象：全部門】	・社内文書の裏紙使用の徹底、社内文書のデータ化(裏紙の使用を喚起するはり紙の掲示) ・裏紙集積場の設置・明示 ・両面印刷・縮小印刷の採用 ・グリーン商品、再生資材購入	○	○
良好な周辺環境の維持 (騒音、振動等への留意) 【対象：全部門】	・チェックシートによる騒音、振動、悪臭のチェック ・工事現場の騒音、振動対策(防音シート等の使用) ・事業所周辺の随時清掃 ・粉塵飛散防止の散水 ・化学物質の適正取扱と保管	○	○

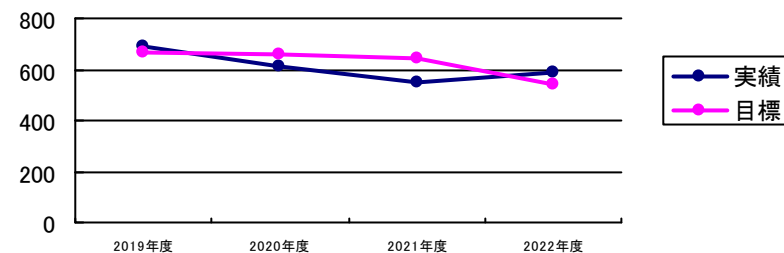
7：実績と取組結果の評価

環境目標	単位	2021年度	2022年度		取組結果の評価
		実績値	実績値	目標値	
			前年比	目標との差	
① 産業廃棄物再生資源化	(%)	66.0	66.6	67.0	目標を達成できませんでしたが、前年より再生率が向上しています。
毎年1ポイントの増加			100.9%	+0.4	
② CO2排出量削減	(kg/百万円)	549.5	584.6	544.0	目標を達成できませんでしたが、全体的には効率の良い作業ができたと考えられます。
毎年1%(CO2排出量/売上高百万円)ずつの削減			CO2:482,914 kg 売上高:826百万円	106.3%	
③ 軽油車両燃費	(km/ℓ)	4.7	5.0	4.8	目標を達成できました。運転手のエコドライブによるものと考えられます。
毎年0.1km/ℓの向上			車両軽油:94,329ℓ 走行距離:471,869 km	106.3%	
④ 節水	(㎡)	669	501	662	目標を達成できました 栗坂、瀬戸事業場削減が大きいので、作業時の節水活動によるものと考えられます。
毎年1%ずつの削減				74.8%	
⑤ 印刷・コピー用紙使用量	(枚)	108,000	93,500	106,920	目標を達成できました。取組活動のためと考えられます。
毎年1%ずつの削減(A4紙換算)				86.6%	
⑧ 再生資源の促進	(%)	100	100	100	目標を達成しました。
印刷・コピー用紙を100%リサイクル用紙				±0	

産業廃棄物 再生量と埋立量(m3)



CO2排出量 実績と目標(kg-CO2/売上高百万円)



8:環境経営計画の達成状況と次年度取組

環境目標	環境活動計画取組事項	対象年度		達成状況	次年度取組
		単年度	中期		
①産業廃棄物の再生率の向上 【対象：処部門】 建設廃棄物の埋立量の削減 (廃棄物の再生率の向上) 【対象：施工部門】	<ul style="list-style-type: none"> 社内研修会・勉強会の実施 新たな再生処分先の開拓 廃棄物の分別の徹底 排出事業者への分別廃棄の協力要請 社内研修会・勉強会の実施 建設リサイクル法の遵守 分別解体の徹底（機械作業時に徹底） 	○	○	排出事業者様にも分別に協力して頂いております。再生率は前年より増加しています。分別の徹底に取組み、建設リサイクル法の廃棄物の再資源化に重点的に取組みました。	目標を達成できませんでした。埋立率の多い廃プラスチック類活動の埋立率の削減に努めます。
CO2 排出量の削減 軽油車両燃費の向上 【対象：全部門】	<ul style="list-style-type: none"> 始業前点検の励行 エコドライブの徹底、燃費の向上 効率的運行経路の策定 効率的な作業計画の立案 事業所の冷房 28 度、暖房 20 度 	○	○	目標を達成できませんでした。軽油の燃費の目標達成していますので取り組みの結果は出ていると考えられます。電気の使用量が増加に注意しています。	エコドライブの徹底の他に節電活動を積極的に取り組んでいきたいと考えています。
水の使用量の削減 (水の節約) 【対象：全部門】	<ul style="list-style-type: none"> 手洗い時の節水の徹底 洗車、洗濯時の節水の徹底 節水を推進するはり紙の掲示 粉塵飛散防止の散水時の節水の徹底 	○	○	目標を達成できました。栗坂、瀬戸事業場での削減量が多いので節水活動取り組みの結果だと考えられます	節水活動を積極的に取り組んでいきたいと考えています。
印刷・コピー用紙の削減 グリーン商品購入の実施 (省資源化) 【対象：全部門】	<ul style="list-style-type: none"> 社内文書の裏紙使用の徹底、社内文書のデータ化（裏紙の使用を喚起するはり紙の掲示） 裏紙集積場の設置・明示 両面印刷・縮小印刷の採用 グリーン商品、再生資材購入 	○	○	目標を達成できました。裏紙の使用や、社内文書データ化の推進の取組ができていますと考えられます。グリーン商品は、印刷・コピー用紙を 100%購入しています。	目標を達成できました。取組みを継続しグリーン商品の購入、再生資材の使用も継続して行います。
良好な周辺環境の維持 (騒音、振動等への留意) 【対象：全部門】	<ul style="list-style-type: none"> チェックシートによる騒音、振動、悪臭のチェック 工事現場の騒音、振動対策（防音シート等の使用） 事業所周辺の随時清掃 粉塵飛散防止の散水 化学物質の適正取扱と保管 第 1 種指定化学物質使用の製品の削減 			事業場及び工事現場の騒音、振動、悪臭は特に問題ありませんでした。第 1 種指定化学物質使用のフロン類や塗料は適正に取扱い保管しています。	今後とも、法令等を遵守し取組みを継続・実行します。

9：環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規等は遵守されていました。

上記以外の違反、訴訟等は過去2年間ありませんでした。

適用法規	適用対象	違反、訴訟等の有無
廃棄物処理法	収集運搬業	無
	処分業	無
	管理票の管理、保存	無
	廃棄物の投棄禁止	無
	廃棄物の焼却禁止	無
大気汚染防止法	特定粉じんの工事	無
フロン排出抑制法	特定製品の使用・廃棄でのフロン類の抑制管理	無
自動車リサイクル法	引取業	無
	フロン類回収業	無
	解体業	無
建設リサイクル法	対象工事の特定建設資材	無
騒音規制法	事業活動、工事に伴う騒音	無
振動規制法	事業活動、工事に伴う振動	無
悪臭防止法	事業活動に伴う悪臭	無
消防法	指定可燃物貯蔵	無
建築基準法	工事	無
水質汚濁防止法	工事	無

10：公開

この環境経営レポートは、自社のホームページ上で公開予定です。

11：代表者による全体評価と見直し内容

○環境方針

今年度の変更はありません。

○環境目標と環境活動

産業廃棄物の再生率は、前年実績より 0.6 ポイント上昇しました。目標は達成できませんでしたが、前年度より再生率が向上しました。廃石膏ボードの再生率が上昇したためと考えられます。引き続き新たな再生委託先の開拓等と、重点項目として廃プラスチック類の再生率向上するように努めます。

売上高百万円当たりの CO2 排出量は 584.6 kg/百万円となり、目標を達成できませんでした。車の燃費は目標を達成していますので、省エネ運転結果はできていると考えられます。

水の使用量は目標を達成できました。栗坂事業所での車両の洗車を減らすためのコンクリート敷きにした成果と考えられます。これからも削減活動をしていきます。

印刷・コピー用紙はの削減は目標を達成できました。印刷・コピー用紙、フラットファイルは全量グリーン商品としていますが、グリーン商品購入品目の拡大を図ります。事業場、工事現場周辺での騒音・振動・悪臭等の異常・問題は発生していません。

○環境経営システム

来期もこの実施体制で環境活動に取り組みます。

○全体

事業活動遂行時には法令には条例及びその他の要求事項を遵守し、安全面に気を配り、環境活動を継続するよう努力します。